

(学生生活だより No.13)

令和2年8月28日

教職員からのメッセージ

総務課広報係長 前田奈津子

総務課広報係では、これまで、多くの学生さん取材してきました。広報誌「天伯」や、エフエム豊橋のラジオ番組「天伯之城ギカダイ」、最近では、ウェブオープンキャンパス用の動画制作などで多くの学生さんにご協力頂きました。今日はそのお礼をお伝えしたいと思います。

大学広報の仕事の一つは、広く一般の方々や、皆さんの後輩になる高専生や高校生に、本学の良さを伝え、「ギカダイ」をPRしていくことです。それと同時に、在学生の皆さんにも、もっとギカダイを好きになってもらえるような情報発信をしていきたいと思い仕事をしています。

先生を通じ取材を依頼するケース、広報から直接声をかけるケース、それこそ、学内を歩いている学生さんに、突然、撮影をお願いすることもあります。急に話しかけられてびっくりした経験のある方もいらっしゃるでしょう。そんなシチュエーションでも、快くOKしてくれたり、ちょっと着替えてくるので待っててください！と、数分してから戻ってきてくれる学生さんもいたりして、ありがたく思っています。先日のウェブオープンキャンパスでは、高専生や高校生、そしてその保護者の方から関心の高い「学生宿舎」の内部を紹介する動画を制作しました。その際にも笑顔で撮影の案内役を引き受けてくれた学生さん、本当にありがとうございました。おかげさまで、良い動画が制作できたと思っています。

取材の中で、授業や研究が忙しく大変だという一面も聞きますが、課外活動に打ち込んでいること、海外研修での学びや経験など、学生時代だからこそその生き生きとした話を伺いながら、いつも、じーんと嬉しくなります。

今は、遠隔授業が中心であったり、課外活動も制限されていたり、モヤモヤが募っているかもしれません。でも、世界中が同じです、一緒に乗り越えていきましょう。

学生の皆さんの協力があって大学の広報活動ができています、ありがとうございます。皆さんがここで学び卒業して社会に出た後、本学の卒業生であることを誇りに思えるように、今後も幅広く広報活動を行っていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。